

森崎さん(福島)に最優秀賞

土木工事フォトコンテスト



全国土木
施工管理技
士会連合会
主催の第5
回土木工事写真コンテスト
で寿建設(福島市)社長の
森崎英五朗さんⅡ写真Ⅱの
作品「光と陰」が最優秀賞
に輝いた。

土木工事に関する写真を
対象にしたコンテストで、
108点の応募があった。
森崎さんは夜間の鉄道トン



森崎さんの作品「光と陰」

ネル補修工事の様子を撮
影。作業用照明をスポット
ライトに見立て、光と影と
のバランスを上手に表現し
ている点などが高く評価さ
れた。第1回コンテストで
も最優秀賞に選ばれてお
り、今回で2度目の受賞と
なった森崎さんは「作品は
深夜の工事現場。こうした
仕事は社会を支えている
ことを少しでも知って
もらえたら」と話した。

福島民友新聞 4月23日

真
写
木
土
コ
ン
テ
ス
ト

2度目の最優秀受賞

JCM主催 寿建設・森崎社長の作品

全国土木施工管理技士
会連合会（JCM）主催
の第5回土木写真コンテ
ストで、寿建設社長の森
崎英五郎氏の作品「光と



陰が最優秀賞に輝いた。
森崎氏は第1回でも最優
秀に選ばれており、2度
目の受賞となった。

コンテストは、同連合
会が建設イメー
ジの向上等を目
的に25年から行
っているもの
で、工事現場の
様子や働く人た
ちの様子などを
映した写真を募
集し、入選作品
を連合会発行の
最優秀の「光と
陰」

隔月紙「JCMマンスリ
ーレポート」やHPで紹
介している。第5回には
108作品の応募があ
り、審査で最優秀賞1点、
優秀賞5点、入選6点が
選ばれた。

「光と陰」は、夜間の
鉄道トンネル補修工事の
様子を収めた写真。作業
用照明がスポットライト
のようにトンネル内部を
照らし現場を引き立てて
いる。審査では、光と陰
の絶妙なバランスや、壁
面の白華現象と型枠跡な
どがトンネル建設後の時
間経過を表現している
点、関係者以外は見ること
のできないロケーション
が評価された。
森崎氏は、一般市民が

普段見る機会の少ない建
設工事現場の写真を撮っ
て、インスタグラムなど
で社会に発信している。
最近ではプロカメラマン
に依頼して自社の施工現
場を撮影する取り組みも
行っている。森崎氏は「2

回目の最優秀受賞で驚
いている。作品は深夜の
トンネル補修工事現場。
こうした仕事は社会の下
支えをしている。少しで
も知ってもらえたら」と
話している。

最優秀に森崎氏(寿建設)「光と影」

第5回土木工事写真コンテスト

全国土木施工管理技士会連合会(JCM、谷口博昭会長)は、第5回土木工事写真コンテストの入賞作品を公表した。108点の応募があり、最優秀賞には森崎英五朗氏(寿建設)の「光

JCM

と陰」が輝いた。夜間の鉄道トンネル補修工事現場で作業用照明が織りなす絶妙なコントラストが高く評価された。優秀賞には5点、入選には6点がそれぞれ選ばれた。

第6回写真コンテストの応募は12月末まで受け付ける。最優秀賞には賞金として5万円、優秀賞には1万円、入選には5000円相当のプリペイドカードが贈られる。

優秀賞、入選の作品名と受賞者は次のとおり(敬称略)。

〈優秀賞〉主役は君たち? || 田中潔利(磯沼建設)▽ゴールは遠い || 佐藤智(丸運建設)▽防護のために || 増田とし雄▽静寂に包まれた国道14号上橋梁架設 || 山本一昭(IHIインフラシステム)▽コンクリートプール || 加藤政行(伊達建設)。

〈入選〉堂々と || 増田とし雄▽夜間作業 || 多和裕二▽整地工 表土剥ぎ取り || 三平廣幸(宮田建設)▽東京湾を浚渫 || 多和裕二▽青空の下で ! || 五十嵐勉(横河ブリッジ)▽サロマ湖を望む4船団 || 山田寛和(西村組)。

最優秀賞の「光と陰」(提供・全国土木施工管理技士会連合会)



最優秀賞に森崎氏の「光と陰」

JCM 土木工事写真コンテスト

全国土木施工管理技士会連合会(谷口博昭会長)は、第5回土木工事写真コンテストの入賞作品を発表した。応募数108点の中から、森崎英五朗氏(寿建設)の「光と陰」を最優秀賞に選出した。

夜間の鉄道トンネル補修工事の現場で、照明が映し出す光と陰の絶妙なバランスとロケーションを高く評価。優秀賞には田中潔利氏(磯沼建設)の「主役は君たち?」、佐藤智氏(丸運建設)の「ゴールは遠い」、増田とし雄氏の「防護のために」、山本一昭氏(IHインフラシステム)の「静寂に包まれた国道14号上橋梁架設」、加藤政行氏(伊達建設)の「コンクリートプール」が選ばれた。



森崎氏の「光と陰」(提供・全国土木施工管理技士会連合会)